

## 新型コロナウイルス関係について

日頃より保護者の皆様には、感染症対策にご理解・ご協力いただきありがとうございます。未だに福島県内における感染者数が多く、病床率も高い状況が続いています。N501Y変異株は4月から増え始め、5月は約6割が有しています。N501Y変異株は従来株よりも感染しやすい可能性などが指摘されているため、非常事態宣言解除後も引き続き感染症対策にご協力よろしくお願い致します。

## 新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A ～文部科学省ホームページより～

**問** 学校ではマスクの着用が必要ですか。

**A** 学校教育活動においては、児童生徒等及び教職員は、身体的距離が十分とれない時はマスクを着用すべきと考えられます。ただし、気候の状況等により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断される場合は、マスクを外すこととしています。また、体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用します。

**問** 子供が登校する前に気を付けることはありますか。

**A** お子様の登校前に、ご家庭において、毎朝、検温と風邪症状の確認をお願いします。

**問** 子供に風邪の症状がみられる時でも学校に行かせて良いのでしょうか。

**A** もしお子様に発熱、咳、喉の痛み等の風邪の症状が見られる場合は、ご自宅で休養していただくこととなります。風邪の症状が見られる場合は、まずは学校にご連絡・相談下さい。

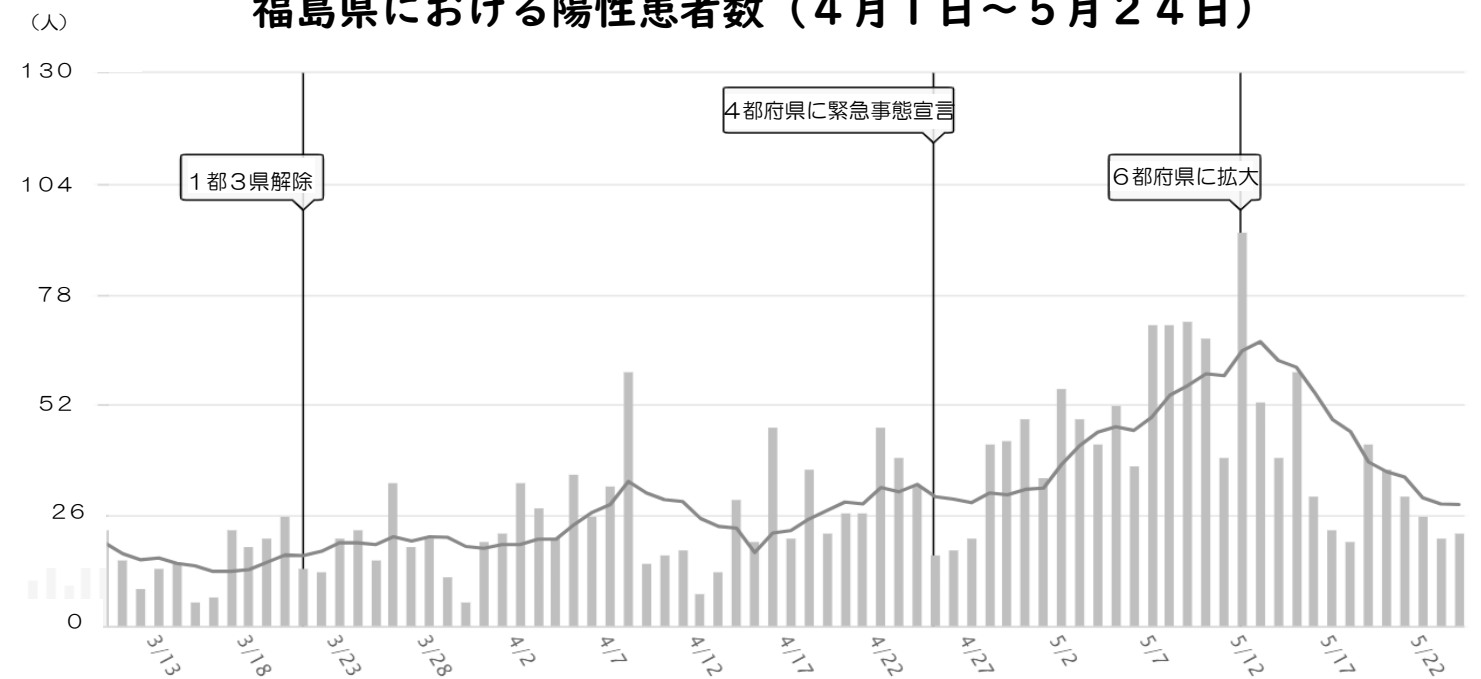
参考：文部科学省ホームページ「学校における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A【令和3年5月18日時点版】」より抜粋

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/mext\\_00020.html#q4](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00020.html#q4)

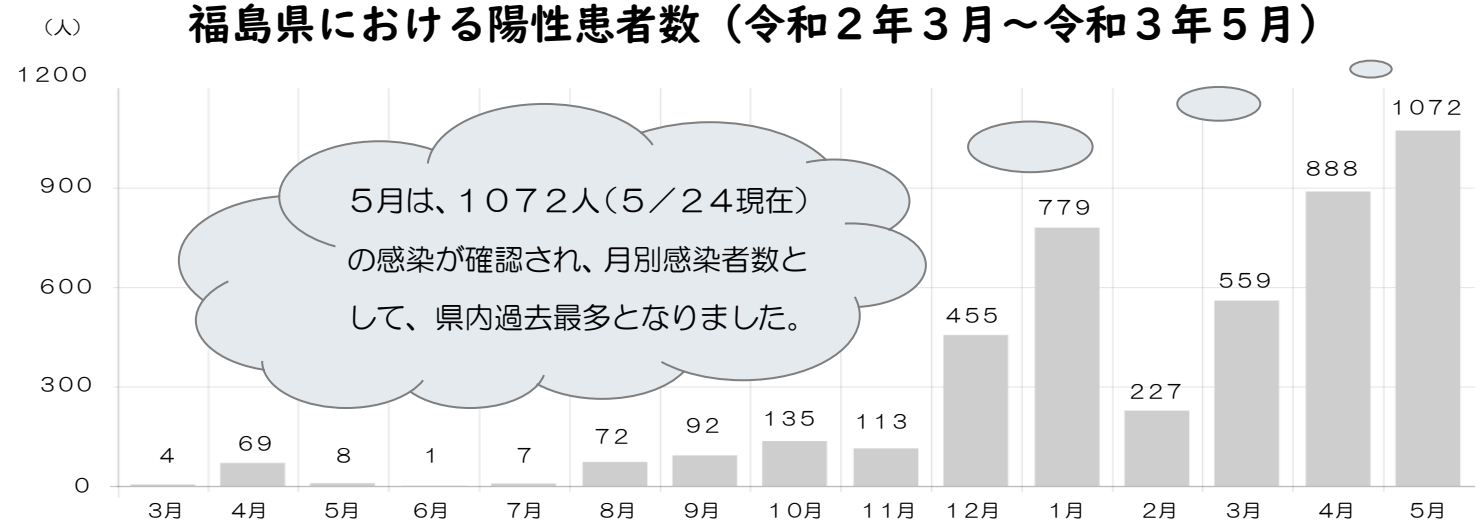
日立木幼稚園・小学校においても、WBGT（暑さ指数）や児童同士の身体的距離を考慮しながら、熱中症対策と並行した感染症対策を継続して参ります。マスクに関しては、十分な身体的距離がとれる場合の体育については外して実施する予定です。

## 新型コロナウイルス感染症に関する推移

福島県における陽性患者数（4月1日～5月24日）



福島県における陽性患者数（令和2年3月～令和3年5月）



参考：ラジオ福島ホームページ「新型コロナウイルス感染症福島県情報」より  
<http://www.rfc.jp/corona/>

### 専門家会議が提唱した「新しい生活様式」の実践例

#### 感染防止の3つの基本①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗い

- 外出時、屋内や会話をするときには、症状がなくてもマスクを着用
- 遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ
- 人との間隔は、できるだけ2メートル（最低1メートル）空ける
- 会話をしている際は、可能な限り対面を避ける
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる
- 手洗いは30秒程度かけて水とせっけんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）